

【ユーザープロフィール】

- ◆みやぎ登米農業協同組合は、平成10年4月に登米市（旧登米郡）8町8JAが広域合併して発足しました。
- ◆北上川、迫川、ラムサール条約指定登録湿地（伊豆沼、内沼）の豊富な水に支えられた肥沃な穀倉地帯は、宮城県内有数の『米どころ』であり、管内全域で環境保全米運動を展開しています。



みやぎ登米農業協同組合本店

【MCA導入の決め手】

- ◆H23.3.11 東日本大震災の際、固定電話、携帯電話など公衆通信網が使えず支店を始め関係部署の状況把握に苦慮したことから、非常時、災害等の連絡手段として、MCA無線を導入
- ◆MCA無線は、災害時に強い連絡手段であることはもとより、無線従事者を配置する必要がなく、定期検査もないなど関連する事務負担が少ないことや、広域でクリアな音質、秘話性に優れることなどが導入の決め手
- ◆有事における連絡手段として、災害時の危機管理や早期業務再開に寄与するものと期待

【利用状況等】

- ◆無線機は、事務所でも被災現場でも使えるように携帯型を導入
- ◆本店/迫支店と主要支店7ヶ所及び関連施設2ヶ所に、相互の緊急時連絡用として配備
- ◆有事に備えて職員の誰もが使えるように、毎年3月11日に情報伝達訓練を実施

【災害時連絡系統】

